

企画総務グループ打合せ（平成 19 年度 第 1 回）議事録（案）

- ・日 時：平成 19 年 6 月 20 日（水）10:00～12:00
- ・出席者：東畑，岸田，北本，栗崎，王，石井
- ・欠席者：荏本，末政，高橋，大和
- 1．平成 19 年度体制（委員の交代）および役割分担
 - ・山崎副幹事長 北本幸義氏（鹿島建設(株)技術研究所）
 - ・柴田委員 栗崎夏代子（電源開発(株)）
 - ・樋口委員 王 林 氏（中央開発(株)）
 - ・新規拡充 大和真一氏（(株)日本住宅保証検査機構）
- 2．今年度の方針

石井副幹事長より，石原支部長の意向として次の 2 項目の説明があった．

 - ・ 特別会員の 50 増（地場の小規模法人の取り込み；5 の(4)に関連）
 - ・ 技術開発応用に従事する実務者の学会への参加促進（現場の技術向上）
- 3．企画総務 G 前回議事録(3/20)の確認【別紙 - 1】
 - ・ 議事録内容が承認された。
- 4．事務連絡

JGS 会館内における関東支部の事務所スペース

 - ・ 2F における事務局の配置が変更
 - ・ 図書室内に支部の打合せスペースができた．

会員に周知させるために，「HP・Newsletter に掲載」，「打合せコーナーに看板をつける」

支部関係の委員会に関する資料作成
 - ・ 事務局の負担を減らすため，幹事会以下では基本的に自分たちで作成する．PDF ファイル 1 つにまとめて印刷のみを依頼するか，リーダー幹事が持参すること．
- 5．進捗状況の報告
 - (1) 工法協会との交流会（北本副幹事長）
 - ・ 第 1 回はアンカー工法を対象に進める．
 - (2) 学校関係へのサービスの検討
 - ・ 荏本幹事欠席のため報告無し．
 - (3) 出張講座（高橋幹事）
 - ・ 選定した主要な 31 の高校（スーパーサイエンススクール・東大合格者ベスト 10・進学塾の主要公立高校）に案内を出したが，反応はまだない．
 - ・ 関東支部 HP の掲載内容を見直す．
 - 「随時募集」を表に出す．
 - 過去の実施分について概要紹介をまとめてリストにする．
 - (4) 若手会員の会費減免・小規模会社向けの賛助会員（支部長発案）

（運営員会-->評議員会（9～10月）-->支部発表会でお披露目）

若手会員の会費減免

- ・提出案を運営委員会に諮る。

小規模会社向けの賛助会員

賛助会員とは、「学会の目的に賛同し、かつ、事業に著しく貢献した者で、理事会において推薦された個人、法人または任意団体」です。社員数 10 名以下の会社を対象に、年会費を 3~4 万円程度とする。(既に北海道支部協賛会員制度が昭和 44 年に設立され、129 の団体が参加。)

- ・会費は 1 口 1 万円とし、原則 2 口以上とする。
- ・支部行事に会員資格で参加できるのは、原則、28 歳未満(4 月 2 日現在)の社員 2 名以下とする。

(5) 広報活動：Newsletter・HP 運営・マスコミや官庁の窓口リスト整備

活動内容の説明(石井副幹事長)

- ・支部活動(各 G からの提出資料)の把握 HP の内容チェック(主担当：王幹事)
事務局が作成した HP (<http://www.jiban.or.jp/kantou/indexcheck.htm>) をチェック 一般公開
- ・マスコミ関係のリスト整備
- ・地盤関係の官公庁の窓口リストの整備

Newsletter およびその他の広報活動の進捗状況(王幹事)

- ・12 号を 7 月頃に発行予定。

(6) 多摩川ウォークラリー(末政幹事)

末政幹事より報告メモが提出された。内容は次のとおり。

- ・既に手を挙げているところがある。7 月中に 4~5 大学からメンバーを募って開始したい。
- ・予定は、7 月：一次メンバー確定・第 1 回会合、8 月：第 2 回会合、9 月第 3・4 回会合、10 月：第 5 回会合、10 月末~11 月初旬：ウォークラリー開催

(7) 「地盤技術者の英語」講座(栗崎幹事)

- ・実施報告 --> 盛況(参加者約 60 名、書籍販売約 40 冊)
- ・アンケート結果と今後の展開

(8) 若手技術者向けの企画

FEM コンテストの実施計画(0)会員サービス G の予算で実施が石井副幹事長より説明された。

- ・実行委員長：鶴飼先生、審査委員長：太田先生、事務局：若井先生
- ・実施は 2008 年の支部発表会(予定)。2007 年は各方面への参加呼びかけに徹する。

(9) 損保関係の関係強化に関するディスカッション

石井副幹事長より「案 1：講習会の開催」と「案 2：環境リスク保険を販売している保険会社との交流会(工法協会との取組みと同様なもの)」の提案が行われた。

- ・特別会員になっている「損害保険ジャパン」と「三井住友海上火災」から講演してもらうにした。

(10) IS-Tokyo2008, 研究発表会・60 周年記念大会(2009 年), IS-Tokyo2009 の動き

IS-Tokyo2008(TC33) 第 4 回国際洗掘侵食会議

- ・開催期間：2008 年 11 月 5 日(水)~7 日(金)、会場：中央大学駿河台記念館。
- ・後援は、土木学会(予定)、砂防学会(依頼中)、日本地すべり学会(依頼中)。
- ・会議の HP 案を作成した(<http://icse-4.kz.tsukuba.ac.jp/>)

- ・実行委員会の名簿を作成中

研究発表会・60周年記念大会(2009年)

- ・調査研究部より正式に支部派遣部員の依頼があった。以前の運営委員会の決定に従って規矩先生(関東学院大学)を推薦する。

IS-Tokyo2009(TC4)

- ・6月下旬にギリシャで開催される4th ICEGEで正式に決定される
- ・開催年月日は、2009年5-7月を予定している。現在、開催場所を探しているところ。

(11) その他

東畑幹事長より、佐々木先生(国土技術研究センター顧問)にご紹介いただいた関東地方整備局施工企画課の川俣課長さんとのヒアリングに関する報告があった。

- ・出前講義：事務所へ売り込む
- ・災害調査協力
- ・工法協会との交流

以上